



水と緑のパートナー

# みどり 水土里ネット ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町1536番地  
秩父別土地改良区  
■発行者：理事長 小西 梅太郎



『北新地区資源保全協力会（会長：谷田 剛 氏）によるルピナス植栽』

## も く じ

発刊のご挨拶	2 P	平成21年度財産目録	11 P
第18期役員のご紹介	3 P	草刈り共同事業実施	12 P～13 P
新総代のご紹介・秋の水天宮祭並びに断水式挙行	4 P	管理区長のご紹介・草刈りボランティア事業実施	13 P
通常総代会	5 P	平成22年度土地改良事業予算について	14 P
平成22年度収入支出予算	6 P	土地改良事業希望アンケート調査集計表	15 P
平成22年度賦課金等の額・徴収時期及びその方法	7 P	平成22年度新規・拡充事業の取り組み	16 P
臨時総代会・監査報告書	8 P	小藤9区地区事業完了・森前副理事長功労賞受賞	17 P
地区及び組合員の状況・組合員年齢別構成表	9 P	事務機構図・職員人事異動	18 P
平成21年度収入支出決算	10 P		

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



## 発刊のご挨拶

理事長 小西 梅太郎

発刊に当たり一言ご挨拶申し上げます。組合員各位におかれましては、常日頃当土地改良区に對しまして暖かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年には秩父別土地改良区の任期満了に伴う役員、総代の改選期を迎えた年であり、今回3名の役員がご勇退されました。長年にわたり改良区運営に多大なご貢献を頂き、今日が在るのもご勇退された皆様のご尽力の賜物と、深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、7月6日開催の臨時総代会に於きまして、第18期

の役員が決定し、その後の互選会議により再度理事長を拝命いたしました。

もとよりその器ではございませんが、全力を傾注してその重責を果たすべく、思いを新たに致している次第であります。私共新役員に對しまして従来同様変わらぬご指導、ご鞭撻の程を心よりお願い申し上げます。

土地改良事業につきましては、道営経営体育成基盤整備事業協栄地区、日の出地区、北部地区、東山地区、筑北地区の5地区と、道管かんがい排水事業秩父別3幹地区の1地区を含めた計6地区が継続

いたしております。しかし、現政権下では当初計画より大幅に遅れるものと思えます。

この事につきましては農業者は勿論、全道一丸となり民主党政務三役、関係国会議員に土地改良事業の必要性、重要性を訴えながら予算増額の運動を展開している所であります。今後ともパワーアップ事業の継続を含め、系統組織を通じ強力に要請してまいります。

次に平成21年度決算につきましては、10年計画に基づき、予定どおり推移いたしております。この事は、組合員各位のご理解と厚くお礼申し上げます。

ます。農政も緊迫しておりますが、政府は、新たな食料、農業、農村基本計画を策定いたしました。平成32年度の食料自給率目標50%を明記した所ありますが、「コンクリートから人へ」の理念の下では、必要な農業農村整備事業費は、対前年度比47%と大きく削減されました。今後どの様なプロセスで目的を達成するのか、国民にも明確に示すべきであります。若人が安心して農村に住める、頑張つて農業がしたくなる、そんな農政の実現を心から望むものであります。最後にになりましたが、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。発刊のご挨拶と致します。

平成22年10月

# 役員改選 『よろしくお願ひ申し上げます』

去る七月六日開催の第一回臨時総代会において、7月31日任期満了に伴う役員改選が行われ、満場一致の賛成をもって理事7名、監事3名が選任されました。(うち再任7名、新任3名) 一段と厳しくなる農業情勢の中、我々役員一致団結し、今後の土地改良事業または農業発展の推進に寄与する所存でございます。組合員各位におかれましては、今後ともより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、言葉たりませんが就任のご挨拶といたします。

**秩父別土地改良区第十八期役員**  
(自平成二十二年八月二日～至平成二十六年七月三十一日)

理事	小西梅太郎	南管理区 (再任)
副理事長	植田利幸	北部管理区 (前代表監事)
首席理事	山田憲正	新盛管理区 (前理事)
理事	佐藤克行	小藤管理区 (再任)
〃	前田靖	中央管理区 (再任)
〃	境谷博之	日の出管理区 (新任)
〃	那須教資	東管理区 (新任)
代表監事	吉田徹	西栄管理区 (前監事)
監事	小西喜明	新千代管理区 (再任)
〃	那須正利	協栄管理区 (新任)



山田 憲正  
佐藤 克行  
吉田 徹  
前田 靖  
小西梅太郎  
境谷 博之  
植田 利幸  
那須 教資  
小西 喜明  
那須 正利

## ◆新総代のご紹介35人◆

(任期：平成22年8月31日～平成26年8月30日)

第1選挙区 (定員：14人)		第2選挙区 (定員：10人)		第3選挙区 (定員：11人)	
氏名	所属管理区	氏名	所属管理区	氏名	所属管理区
1 池川 和志	東 (再)	15 川上 徳嗣	新盛 (再)	25 肥塚 信彦	新千代 (再)
2 松本 誠幸	東 (再)	16 我部山豊春	新盛 (再)	26 玉置 慶市	新千代 (再)
3 四十坊豊美	協栄 (再)	17 篠田 隆紀	新盛 (新)	27 町田 隆二	新千代 (新)
4 戸村 和広	協栄 (再)	18 高橋 清治	南 (再)	28 瀧本 賢毅	中央 (再)
5 石黒 忠則	協栄 (再)	19 安藤 敏之	南 (新)	29 清澤 哲弘	中央 (再)
6 多田由紀博	協栄 (新)	20 小鷹 勉	南 (新)	30 佐藤 昭	中央 (新)
7 土井 直和	日の出 (再)	21 藤井 雅明	南 (新)	31 長田 勲	中央 (新)
8 和泉 康宏	日の出 (新)	22 藤原賀津雄	西栄 (再)	32 式部 拓	小藤 (再)
9 越智 利政	日の出 (新)	23 山本 勉	西栄 (再)	33 清水 泰博	小藤 (新)
10 小林 清孝	日の出 (新)	24 古川多喜男	西栄 (新)	34 向井 敏則	小藤 (新)
11 福島 聡宏	北部 (再)			35 安田 政友	小藤 (新)
12 植田 孝典	北部 (新)				
13 田丸 政彦	北部 (新)				
14 谷口 修一	北部 (新)				



水天宮祭で玉串奉奠が行われました

去る8月31日、滝の上水源地と滝の上頭首工前において、秩父別町長・妹背牛町長、そして関係農協組合長などの、ご来賓参加の中、恒例の秋の水天宮祭並びに断水式が厳粛なうちに滞りなく執り行われました。

秋の水天宮祭  
並びに断水式挙行

# 通常総代会 (平成22年3月3日開催)

## 平成22年度収入支出予算

### 総額 5億9964万2千円

平成22年通常総代会が、3月3日午後1時30分から当土地改良区大会議室において開催されました。

総代総数34名中、33名の総代の出席を得て、議長に第1選挙区の境谷博之総代を選出、議事録記名人に第1選挙区の戸村和広総代と第2選挙区の佐藤嘉一総代を指名し、平成22年度収入支出予算外19案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決した。最後に『食料供給力の確保に必要な農業生産基盤整備の促進を求める決議(案)』を提案し承認され、午後4時30分に閉会しました。

**議案第1号** 専決処分の承認について

**議案第2号** 平成21年度第3回

収入支出補正予算について

**議案第3号** 平成21年度賦課金等の額の一部変更について

**議案第4号** 平成21年度積立金の処分の変更について

**議案第5号** 平成21年度農林漁業資金の借入の一部変更について

**議案第6号** 土地改良負担金対策緊急支援事業の実施について

**報告第1号** 監事の監査報告について

**議案第7号** 平成22年度収入支出予算について

**議案第8号** 平成22年度賦課金等の額、徴収時期及びその方法について

**議案第9号** 平成22年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額について

**議案第10号** 平成22年度基本財産及び積立金の処分について

**議案第11号** 平成22年度農林漁業資金の借入について

**議案第12号** 土地改良負担金償還平準化事業(計画)の変更及び平成22年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について

**議案第13号** 平成22年度一時借入金について

**議案第14号** 平成22年度役員等の報酬について

**議案第15号** 規約の一部改正について

**議案第16号** 役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程の一部改正について

**議案第17号** 地区除外等処理規程の一部改正について

**議案第18号** 管理区に関する規程の一部改正について

**議案第19号** かんがい用排水路施設等維持管理規程の一部改正について

**議案第20号** 財産(土地)の処分について



決議文を朗読する藤岡和正総代

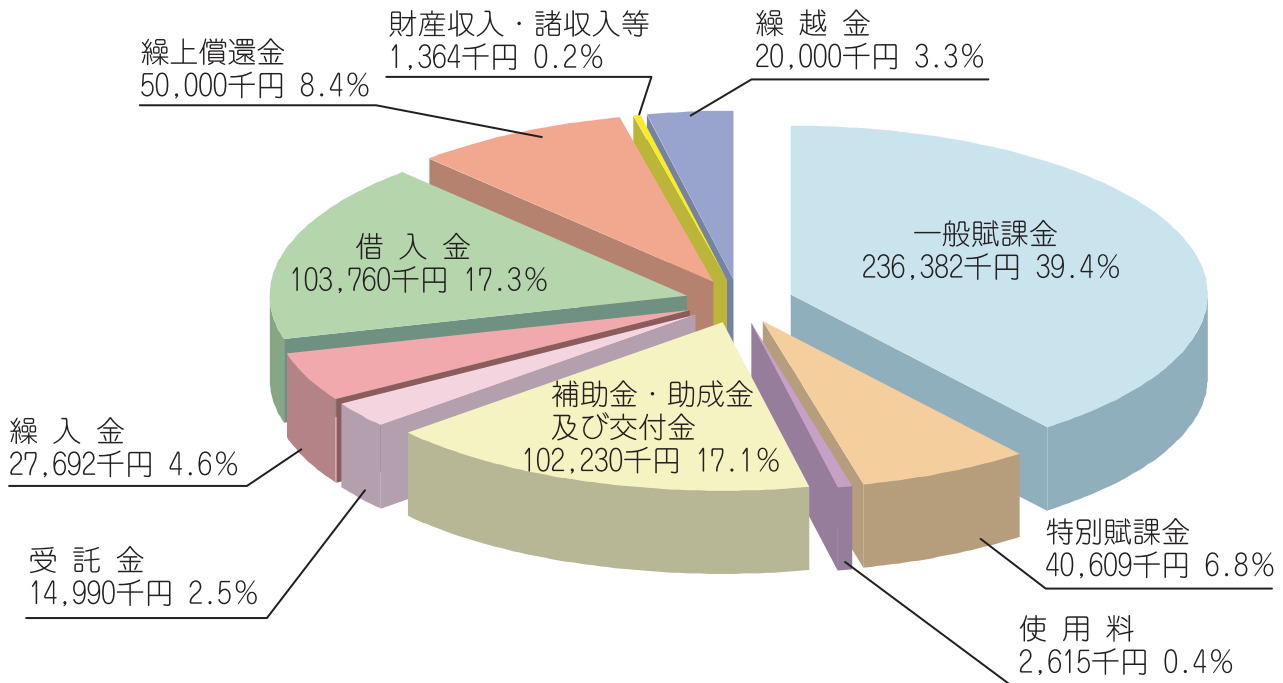


議長に境谷博之の総代が選出された

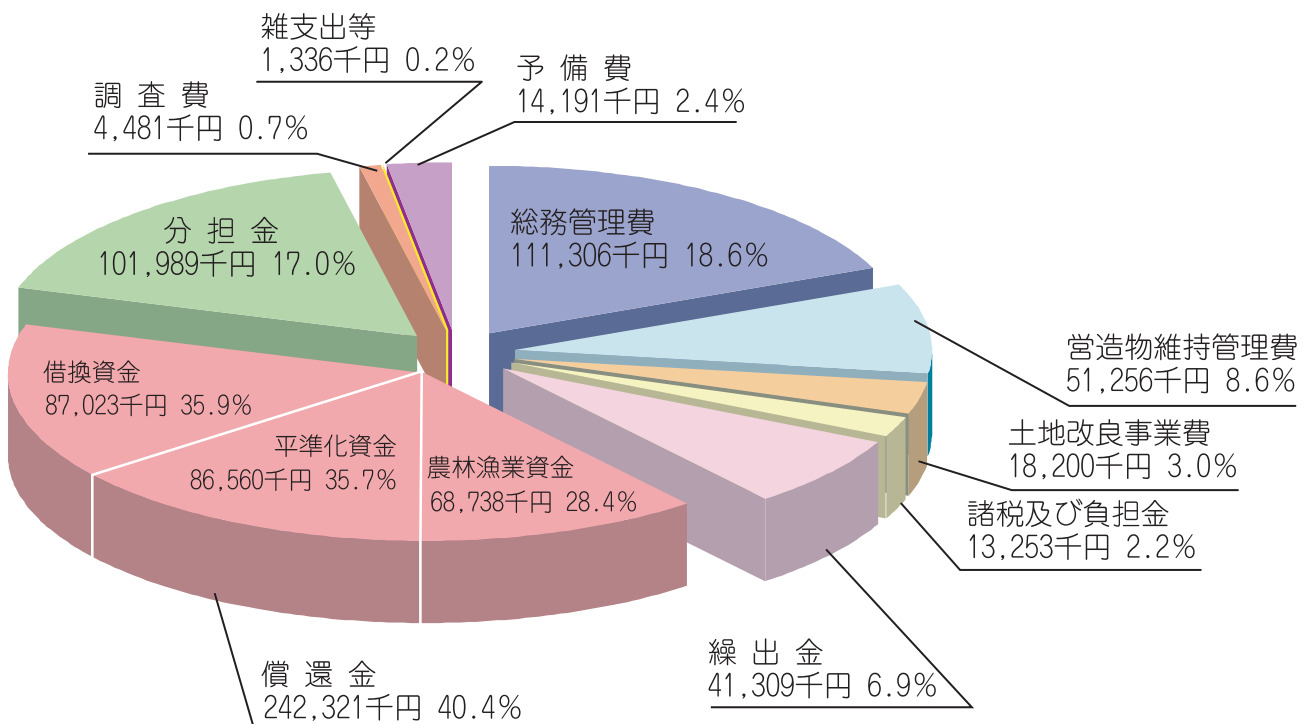
# 平成22年度 収入支出予算

## 予算総額 599,642 千円

### 収入



### 支出



# 平成22年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

## 一般賦課金

地区名	10a当り賦課金額			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
A地区	4,000円	2,000円	6,000円	H22.5.1	第1期 H22.6.21~H22.7.20
B地区	2,000円	1,000円	3,000円		
D地区	400円	200円	600円		第2期 H22.11.10~H22.12.10

地区区分

A：田であるもの

B：田であって水利使用しないもの  
ただし、転作田は除く

D：水利使用の形態が、沢がかりのもの

## 特別賦課金

地区名	期別	10a当り賦課金額	調定期日	徴収時期
原野	全期	1,875円	H22.5.1	H22.11.10~H22.12.10
上記以外の地区	//	事業費割		

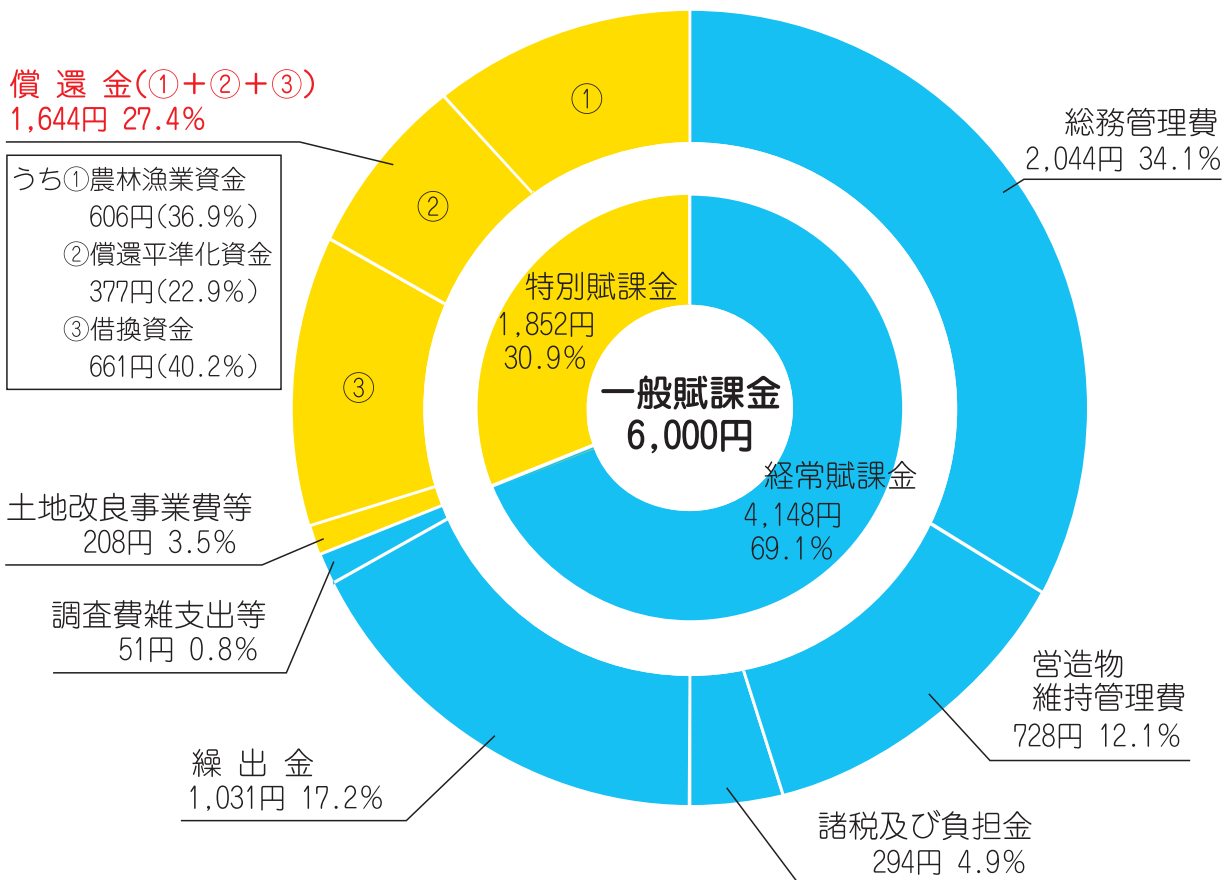
## 使用料

地区名	10a当り使用料			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
全地区	4,000円	2,000円	6,000円	H22.5.1	一般賦課金に同じ

## 加入金

地区名	期別	10a当り加入金		徴収方法	徴収時期
		総額	本年度		
全地区	全期	10,000円	5,000円	2年割賦	各年度の第2期賦課金に同じ

## 平成22年度 一般賦課金(6,000円/10a)の内訳



※平成22年度の償還金(1,644円)は『土地改良負担金償還特別緊急支援事業(P16参照)』により、800円の助成後の金額です。なお、助成された償還金相当分は、将来の事業負担金の為に積立を計画しております。

# 臨時総代会

(平成22年7月6日開催)

平成21年度収入支出決算などを審議する臨時総代会が、7月6日、午後1時30分から当土地改良区大会議室において開催されました。総代総数34名中、全員の総代の出席を得て、議長に第3選挙区の町田敏雄総代を選出、議事録記名人に第1選挙区の石黒忠則総代と第2選挙区の前田尋史総代を指名し、平成21年度収入支出決算の承認外10案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後4時10分に閉会しました。

**議案第1号** 専決処分の承認について

費用弁償等に関する規程の一部改正について

**議案第2号** 平成21年度積立金の処分について

**議案第10号** 財産の処分について  
**議案第11号** 役員を選任について

**議案第3号** 平成21年度収入支出決算の承認について

**議案第4号** 平成21年度財産目録の承認について

**議案第5号** 平成21年度事業報告の承認について

**報告第1号** 監事の監査報告について

**議案第6号** 平成22年度第1回収入支出補正予算について

**議案第7号** 規約の一部改正について

**議案第8号** 小藤9区地区換地委員会規程の廃止について

**議案第9号** 役員等の報酬及び



議長に町田敏雄総代が選出された

## 監査報告書

秩父別土地改良区定款第21条の規定により、平成21年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成22年7月6日

秩父別土地改良区

理事長 小西 梅太郎 殿

秩父別土地改良区

代表監事 植田 利幸

監事 小西 喜明

監事 吉田 徹

記

1. 監査した年月日 平成22年6月22・23日
2. 監査の対象とした期間 平成21年4月1日 から 平成22年5月31日
3. 監査の結果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。  
また、定款、諸規程の整備状況についても概ね良好と認めます。
- ②事業の状況 道管経営体育成基盤整備事業各地区及び道管かんがい排水事業秩父別3幹地区につきましては、計画どおり順調に施行され、平成16年度に着工した小藤9区地区は、平成21年度をもって完了いたしました。  
また、土地改良施設維持管理適正化事業1地区、施設維持管理事業、一定要件農道維持管理受託事業についても適正に施行され、平成17年度に採択されました。新農業水利システム保全対策事業3地区は、平成21年度をもって完了いたしました。

(2) 財務に関する事項

- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。  
また、一般賦課金、特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。  
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。



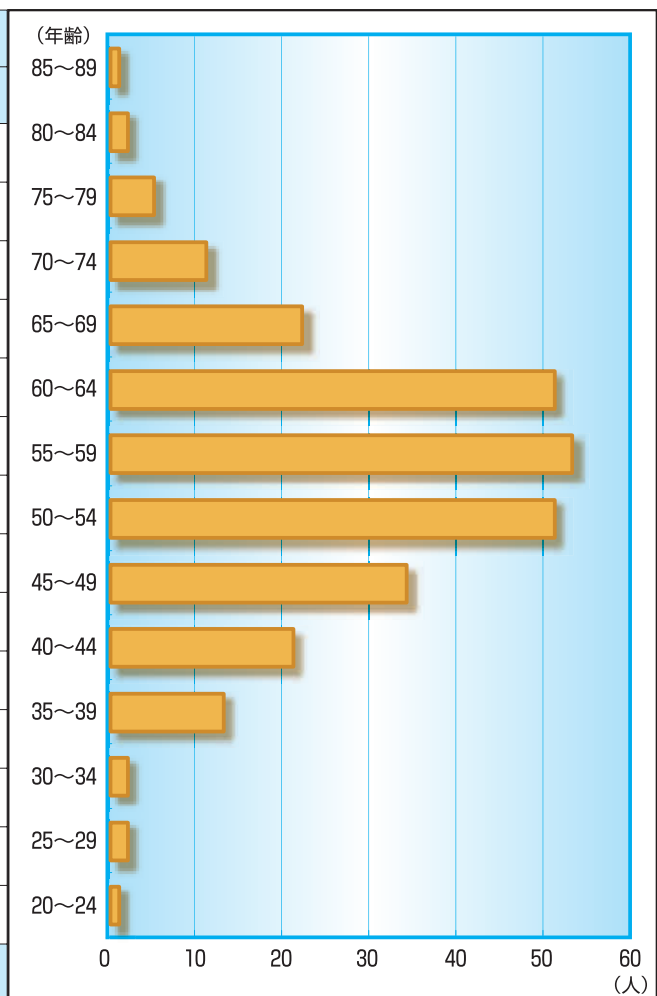
## 地区及び組合員の状況

年度 地積	平成20年度末	平成21年度末	比較増減
地区総地積	3,939.7ha	3,942.3ha	2.6ha
内訳 秩父別町	2,660.5ha	2,660.7ha	0.2ha
妹背牛町	1,059.4ha	1,061.8ha	2.4ha
深川市	176.1ha	176.1ha	
沼田町	43.7ha	43.7ha	

年度 選挙区	平成20年度末	平成21年度末	比較増減
第 1 区	119人	115人	▲4人
第 2 区	73人	70人	▲3人
第 3 区	85人	84人	▲1人
合 計	277人	269人	▲8人

## 組合員年齢別構成表

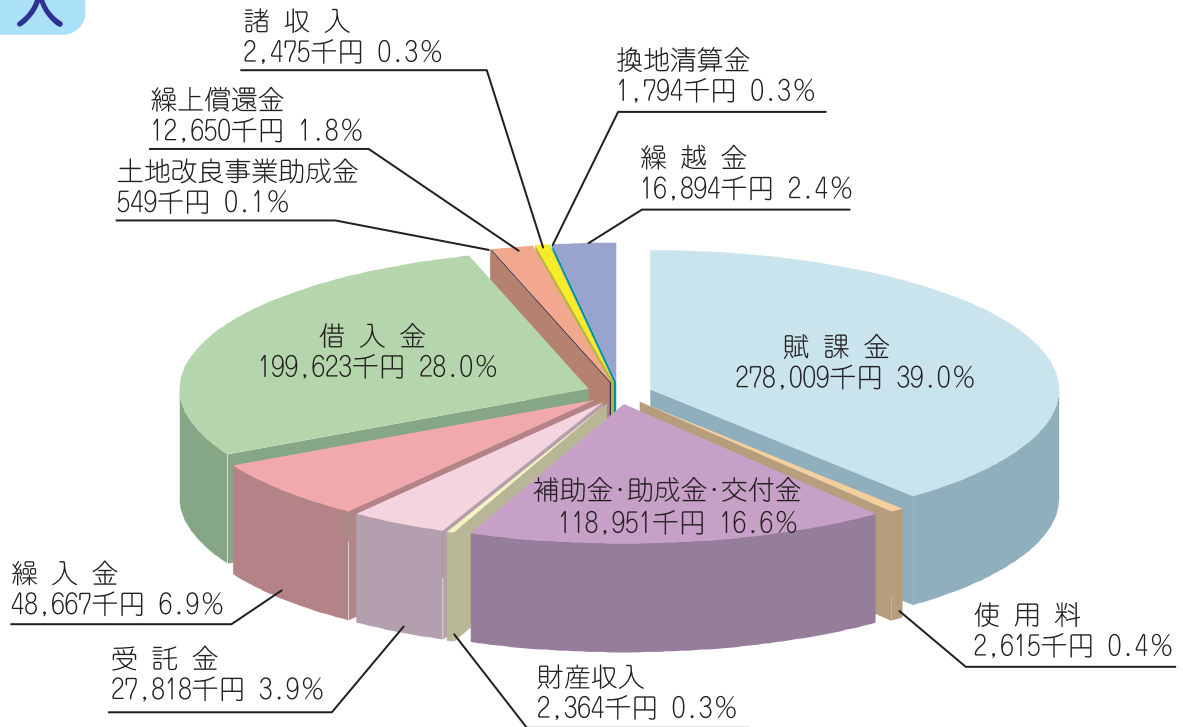
全 体		一 区		二 区		三 区	
年齢別	人数	年齢別	人数	年齢別	人数	年齢別	人数
20~24	1	20~24	0	20~24	0	20~24	1
25~29	2	25~29	1	25~29	1	25~29	0
30~34	2	30~34	0	30~34	2	30~34	0
35~39	13	35~39	5	35~39	5	35~39	3
40~44	21	40~44	8	40~44	6	40~44	7
45~49	34	45~49	17	45~49	5	45~49	12
50~54	51	50~54	21	50~54	12	50~54	19
55~59	53	55~59	25	55~59	12	55~59	16
60~64	51	60~64	24	60~64	12	60~64	15
65~69	22	65~69	6	65~69	9	65~69	7
70~74	11	70~74	4	70~74	3	70~74	3
75~79	5	75~79	1	75~79	3	75~79	1
80~84	2	80~84	2	80~84	0	80~84	0
85~89	1	85~89	1	85~89	0	85~89	0
計	269人	計	115人	計	70人	計	84人



# 平成21年度 収入支出決算

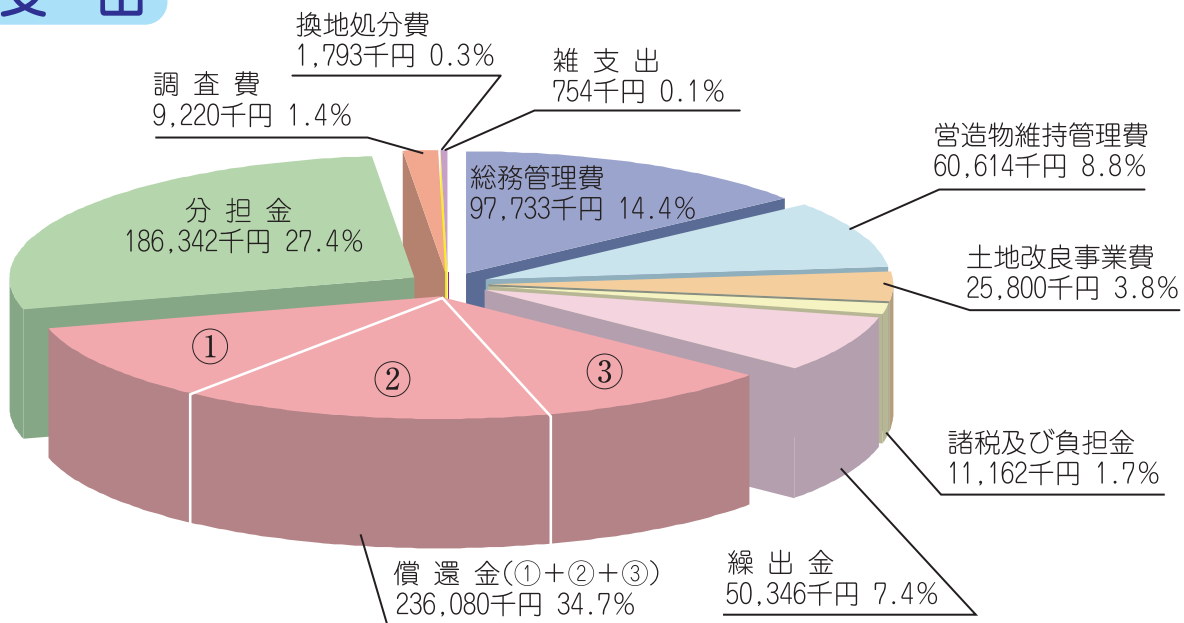
## 収入決算額 712,409 千円

### 収入



## 支出決算額 679,844 千円

### 支出



うち①農林漁業資金	58,685千円(24.8%)
②償還平準化資金	106,150千円(45.0%)
③借換資金	71,245千円(30.2%)

## 平成21年度 財 産 目 録

摘 要	金 額	摘 要	金 額
<b>【資 産】</b>	円		円
<b>〈流動資産〉</b>	<b>35,316,673</b>	建 物	63,015
現金及び預金	32,564,673	器材置場	63,015
現 金	2,275	建物附設物	10,547,830
預 金	562,398	暖房給排水衛生設備	7,440,330
一部繰越金	32,000,000	電気設備	2,766,500
前 払 金	2,752,000	電話設備(交換機)	341,000
適正化事業 32期生		<b>〈備 品〉</b>	<b>52,204,989</b>
(八丁目揚水機整備)	1,632,000	車両・機械	22,065,930
施設改善事業 23期生		事務用機械器具	23,272,194
(東山第2・第3幹線補修)	1,120,000	事業用機械器具	6,866,865
<b>〈特定資産〉</b>	<b>492,854,793</b>		
基本財産	321,718,386	<b>資 産 合 計</b>	<b>591,234,892</b>
備荒積立金	150,892,659		円
事業積立金	55,123,300	<b>【負 債】</b>	
事務所敷地	34,296,588	<b>〈長期負債〉</b>	<b>1,836,067,519</b>
事務所建物		農林漁業資金借入残高 171件	920,668,862
(事務所・倉庫・車庫)	80,553,022	(利息 89件 27,725,829)	
山林(保安林)	852,817	借換資金借入残高 12件	549,268,657
積立金	169,822,407	(利息 12件 65,429,823)	
役員退任功労金積立金	11,831,871	償還平準化資金残高 31件	366,130,000
退職給与引当積立金	43,150,554	<b>〈短期負債〉</b>	<b>91,159,501</b>
決済金積立金	14,228,289	役員退任功労金必要額	12,082,880
道営負担金償還準備積立金	94,111,186	職員退職手当必要額	63,006,332
記念事業積立金	6,500,507	地区除外等決済金積立額	14,228,289
出資金	1,314,000	未払金	1,842,000
北海道信用農業協同組合連合会	630,000	(適正化・施設改善事業拠出金残高)	
農林中央金庫	90,000	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,927,227,020</b>
北いぶき農業協同組合本所	244,000		
北海道土地改良事業団体連合会	350,000		
<b>〈固定資産〉</b>	<b>10,858,437</b>		
土 地	247,592		
山林・雑種地	247,592		



(滝の上幹線)



(東山第2幹線)



(第1幹線)



(8丁目幹線)



(第3幹線)



(中央幹線)



(桜川幹線)

本年も6月15日と7月15日の2回にわたり、管理区長を中心に関係組合員の皆様方に出役していただき、水土里ネットちっぷべつが管理する幹線用水路敷地(総延長約80km)の草刈共同作業を実施していただきました。



組合員の皆様方におかれましては、事故も無く無事に事業を終えることが出来ましたことに對し、感謝申し上げます。ご苦労様でした。今後ともよりよい共同事業を推進していくため土地改良区は鋭意尽力いたしますので、よろしくお願いいたします。

ご協力  
ありがとうございました



(藤鳳幹線)



平成22年 8 月 2 日開催管理区長会議

小藤管理区	中央管理区	新千代管理区	西米管理区	南管理区	新盛管理区	北部管理区	日の出管理区	協栄管理区	東管理区
清水泰博	佐藤信昭	肥塚信彦	山本勉	高橋清治	永守廣吉	宮森一弘	土井直和	戸村和広	吉田康晴

【管理区長紹介】  
(平成22年4月～平成24年3月)

## 草刈りボランティア事業が実施されました!

昨年に引き続き、6月14日と7月14・15日の3日間にわたり、秩父別町内の北垣建設工業(株)・興和建设(株)・寺迫工業(株)・高村電気(株)の4社、妹背牛町内の妻神工業(株)・青木建設(株)の2社、新十津川町内の(株)遠藤組の1社計7社がボランティアで『水土里ネットちっぷべつ』が管理する東山貯水池及び八丁目幹線用水路敷地の草刈りを実施していただきました。ありがとうございました。



(東山貯水池での草刈り作業)



(八丁目幹線での草刈り作業)

# 平成22年度土地改良事業予算について

当土地改良区では、第三次土地改良事業(平成10年度以降14地区採択、うち8地区完了)として、現在実施中の6地区について完了年度を下記の通り計画しておりました。

しかしながら、政権交代の中、平成22年度農業農村整備事業国費予算は、新たに創設された農山漁村地域整備交付金を合わせましても、要求額の概ね6割という大幅な縮減となりました。(当区分：下表参照)

このことから、各地区の完了年度も予測がつかず、平成23年度以降、土地改良事業費の復活に向けて、各農業団体は鋭意政府に要望をしている現状です。

一方、組合員においては、現在の道営経営体育成基盤整備事業で取り組まなかったほ場について、担い手の新規参入や利用権者の希望、または未整備のほ場の斡旋においては引き受け手がないのではということから、これらのほ場の新たな土地改良事業の取り組みに期待をされております。

このことを踏まえ、当土地改良区では本年2月に全組合員を対象に『土地改良事業希望アンケート調査』を実施いたしました。回答率は51%でありましたが、区画整理315ha、単独暗渠183ha、客土25haもの希望があり、当区では平成23年度末に再度アンケート調査を実施し、道営事業として平成26年度着工を目標に何とか組合員の熱意に応えたいと考えておりますが、現在継続中の事業予算の動向いかんにおいては、その実現に大変危惧を感じております。

## ◆各地区の平成22年度以降予定事業費◆

NO	地区名	採択年度	当初完了年度	①			②		③		④=①-②-③ [単位:百万円]
				現在予定総事業費	21年度迄事業費	22年度要求事業費	22年度決定事業費	要求対比	23年度以降事業費	予想完了年度	
1	協栄	18	22	1,490	1,231	240	197	82.1%	62	23	
2	日の出	18	22	1,761	1,103	384	239	62.2%	419	25	
3	北部	19	23	1,542	669	320	151	47.2%	722	27	
4	東山	19	24	1,939	943	450	195	43.3%	801	27	
5	筑北	20	24	1,305	371	390	213	54.6%	721	26	
6	秩父別3幹	20	24	897	252	271	129	47.6%	516	26	
計				8,934	4,569	2,055	1,124	54.7%	3,241		

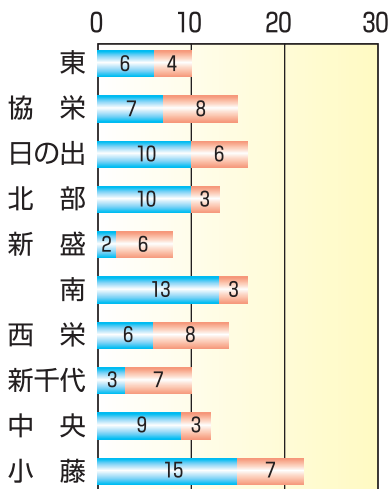
●予想完了年度は、平成22年度決定事業費をベースに、残事業費を振り分けて想定した。



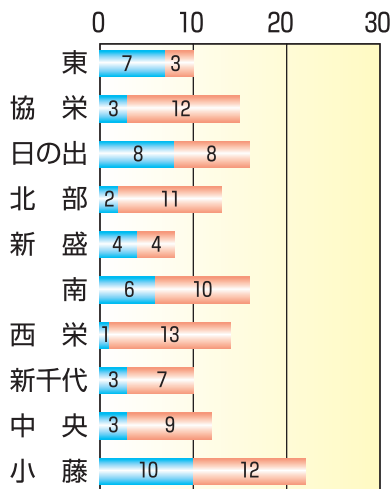
# 土地改良事業希望アンケート調査集計表

管理区	組合員数 (名)	回答者数 (名)	回答率 (%)	区 画 整 理	希望者数 (名)	区画整理 希望面積(a)	暗 渠 排 水 工	希望者数 (名)	暗渠排水工 希望面積(a)	客 土 工	希望者数 (名)	客土工 希望面積(a)
東	22	10	45%		6	2,036		7	2,459		0	0
協 栄	33	15	45%		7	2,233		3	685		1	44
日の出	31	16	52%		10	3,730		8	1,590		1	502
北 部	31	13	42%		10	3,198		2	296		1	25
新 盛	18	8	44%		2	645		4	1,498		0	0
南	25	16	64%		13	7,241		6	3,912		3	840
西 栄	24	14	58%		6	1,627		1	500		1	193
新千代	24	10	42%		3	550		3	1,240		0	0
中 央	27	12	44%		9	5,304		3	1,415		1	605
小 藤	34	22	65%	15	4,954	10	4,705	1	340			
合計	269	136	51%	81	31,518	47	18,300	9	2,549			

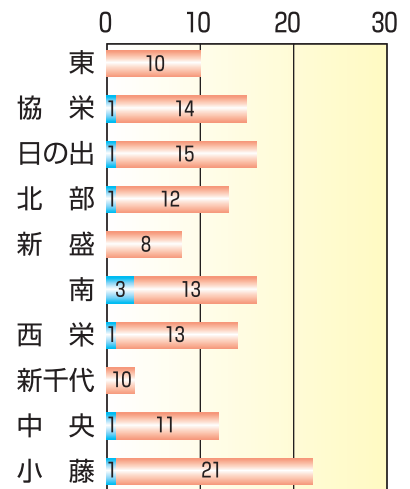
区画整理



暗渠排水工



客土工



希望者あり (Blue bar)      希望者なし (Red bar)

## 『土地改良事業の効果』

北海道は、暗渠整備による農産物の収量増や品質向上の効果は、整備費用の1.86倍に上がると試算しました。2009年の冷湿害では280億円分の被害軽減の効果を発揮したことも分かりました。

試算では、道内の畑と水田合わせて1万ヘクタールに暗渠排水を整備した場合を想定。道が2002年～2009年にかけて暗渠整備済と未整備の田畑を比較して割り出した増収割合を当てはめ、労働効率の向上も加味しております。

## 平成22年度新規・拡充事業の取り組み

### 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)(拡充)

#### ◎ 対策のポイント

平成22年度以降も3期目の対策として継続し、土地改良区による農業水利施設の管理体制について、地域住民やNPOなど多様な主体の参加による安定的な体制の整備・強化を図ります。

#### ◎ 政策目標

国営造成施設又はこれと一体不可分な国営附帯道営造成施設を適切に管理するため体制を整備・強化し、施設の多面的機能を発揮。

#### ◎ 事業実施期間及び平成22年度助成額

平成22年度から平成26年度までの5年間

平成22年度助成額：1,300万円

(秩父別町・妹背牛町・深川市・沼田町より助成)

### 土地改良負担金償還特別緊急支援対策事業(新規)

#### ◎ 助成対象地区

土地改良事業等の農家負担金を償還中の地区で、償還額が一定額以上の地区に助成額を交付という条件の下、当区では昭和51年から昭和62年まで実施した道営ほ場整備事業の原野・千秋・桜川地区が対象となりました。

#### ◎ 助成額

平成21年度～平成23年度(3年間)の各年度の年償還金の利子相当額が助成されます。

### 経営安定対策基盤整備緊急支援事業(新規)

#### ◎ 助成対象地区

国営雨竜川中央地区が対象となりました。

#### ◎ 助成額

平成21年度～平成27年度(7年間)の各年度の年償還金の利子相当額が助成されます。



## 小藤9区地区道営経営体育成基盤整備事業完了

平成22年7月20日に小藤9区地区竣工式が開催されました。当地域は、昭和41年に道営ほ場整備事業小藤地区として着工し、その後昭和61年に道営土地改良総合整備事業小藤地区とさらなる整備を行い、平成16年度に道営経営体育成基盤整備事業小藤9区地区として採択され、総受益面積371ha、総事業費20億6千150万円での完了となりました。



感謝状を受け取る大町期成会会長



## 森前副理事長土地改良事業功労者表彰受賞

平成22年3月24日に開催された、北海道土地改良事業団体連合会通常総会の中で、森前副理事長が土地改良事業功労者表彰を受賞されました。

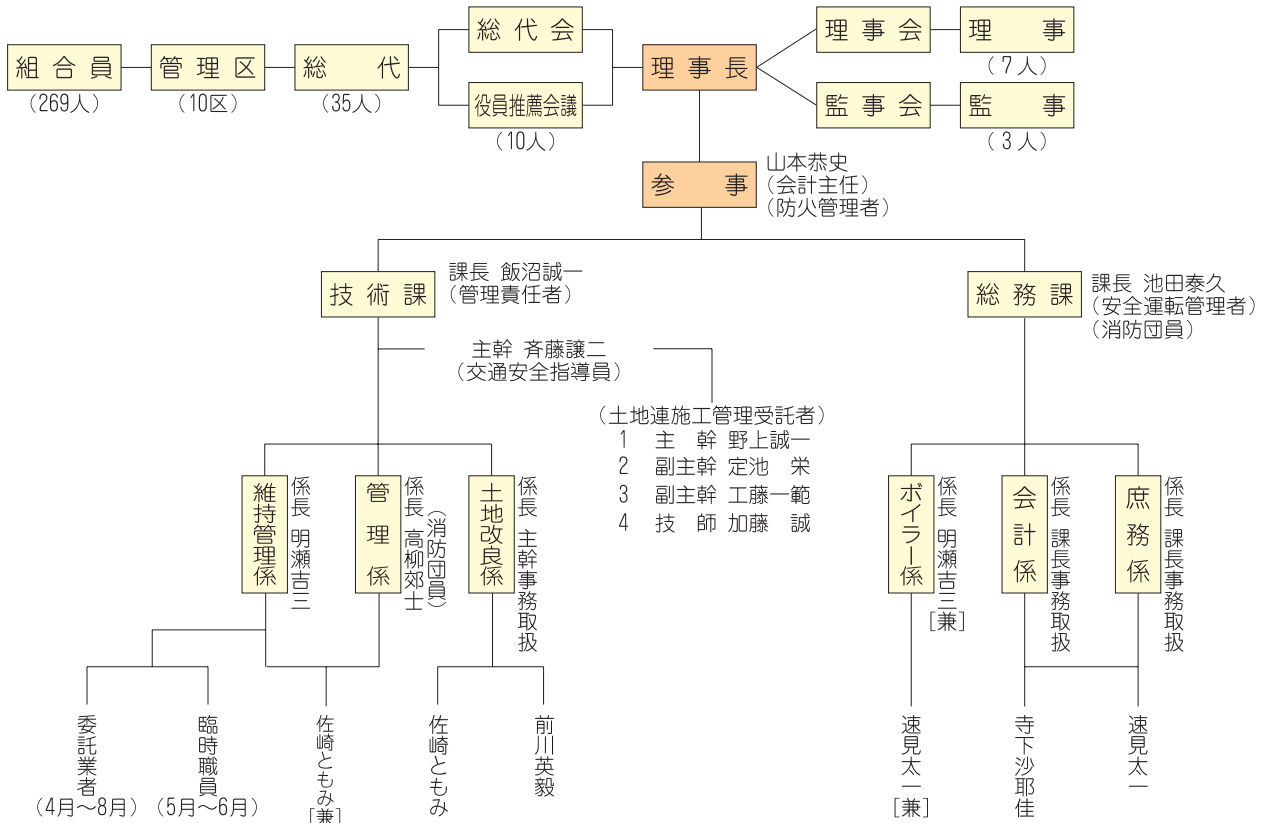
### ○功績の概要○

平成6年以来、総代、理事、副理事長と豊富な識見と卓越せる手腕をもって土地改良区の安定と発展に尽力し、更に農業農村整備事業を積極的に推進し、地域農業の振興発展に貢献された。



また、道営経営体育成基盤整備事業東山地区の期成会長（平成18年～現在）として、土地改良事業の整備促進に優れた指導力を発揮し、生産基盤の確立に多大な貢献をされております。

# 事務機構図



## 組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動 (売買、賃借等)
- ◎経営移譲
- ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更
- ◎公共用地買収、宅地化等による転用

## 水難防止について

さて、早いもので、水土里ネットの本年のかがいも8月31日の断水式を持ちまして終了となりました。

春からの通水以来、子供さんたちの水路水難事故防止啓発には、皆様方の特段なるご理解・ご協力を頂き、無事故で終えることができました。引き続き事故防止啓発に努めて頂きます様、また、ゴミ等を捨てない様、よろしくお願いいたします。

## 退職にあたって

技術課長補佐

佐々木 隆 夫

佐々木前技術課長補佐は、職員として昭和五十二年から本年三月までの三十三年間ご活躍をされ、この度退職を迎えられました。  
佐々木さんにおかれましては、今後の更なるご活躍を期待する次第です。  
本当にご苦労さまでした。

## 職員人事異動

▽辞令

総務課長

池田 泰久  
(平成22年4月1日付)

主幹

斉藤 謙二  
(平成22年4月1日付)

管理係長

高柳 郊士  
(平成22年4月1日付)